

令和6年度 福祉保健活動拠点事業実績評価

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
横浜市瀬谷区福祉活動拠点	社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会	A	<p><拠点の利用促進に関すること></p> <p>昨年に比べ多くの参加者でにぎわった「せやまる・ふれあい ふくしまつり」ではスタンプラリーを行うことで、参加者が各施設へ足を運び、その機能や内容について知る良い機会となりました。引き続き合築施設である強みを活かして、関係機関との横のつながりを意識して、取組を進めていただくようお願いいたします。</p> <p>また、施設利用状況を施設掲示板だけでなくホームページからも参照できるようにしたことで、利用者の利便性向上に寄与し、稼働率の向上につながっています。専用設備室については、活用が進むように周知や利便性向上に努めてください。ホームページも更新されたことにより、格段に視認性が向上していますので、有効活用するため、定期的な更新に努めてください。</p> <p><ボランティアに関する広報、情報提供></p> <p>学生が夏休みを迎える時期に中高生にターゲットを絞り込んだ「ボラだより」を発行し、発行翌月7月の新規ボランティア登録者数が年間通じて最多となるなど、特定の対象に絞り込んだ情報を適切な時期に広報発信することで大きな効果を生むことを実証しました。ターゲットを絞ってアプローチをかけることは内容がより具体的になることもあり、学生に限らず効果が期待できるかもしれません。</p> <p>今後は登録した学生ボランティアに活動の場を広げていただけるように情報提供をお願いします。</p> <p>また、通常時の「ボラだより」を見て応募される方が多いことから引き続き、わかりやすい紙面づくりに取り組んでいただくようお願いいたします。ホームページや X (旧 Twitter) についても若い世代の情報ツールはネット情報が多いことから、今後も力を入れていきたいと思っております。</p>

S：特筆すべき実績・成果が認められ、事業の実績が優良な施設（点数評価に換算すると概ね90%以上の得点の施設）

A：事業の実績が良好であった施設（点数評価に換算すると概ね60%以上90%未満の得点の施設）

B：改善の必要性が多数認められ、事業の実績が良好でない施設（点数評価に換算すると概ね60%未満の得点の施設）